

# KiKiの広場

2015年 5月 1日

cafe NO.55  
KiKi



今年もちょっと油断していたら、入り口のアーチのジャスミンの蔓がびっくりするほど伸びていました。ヒストリアの正面玄関アプローチにある花壇のマーガレットもすごいことになっています。若葉の美しいこの季節、毎年感じるのですが、植物たちの生命力のすごさに本当に圧倒されます。

新しい仲間が入った新生「ヒストリア宇部」も、古い顔ぶれ(^\_^;)と共に今までと違った風を感じながら、新たな幹を伸ばしていけたらいいなあと思います。

## 5月の予定

3日(日)	臨時営業
6日(水)	臨時休業
12日(火)	休館日
毎日曜日	定休日



## 「今月のケーキ」・・・「クレームブリュレ」350円

スイーツとして定番の人気メニューである「クレームブリュレ」(仏語で「焦がしたクリーム」)が、ケーキにアレンジされています。半解凍でひんやり食べても、温めても美味しくいただけます。



## 今月のお気に入り・・・「わが子への想いにあふれた絵本」

～「ほくつかまらないもん!」「かしの木の子もりうた」「おかあさんになるってどんなこと」「ほくとおかあさん」など～



1942年初版のマーガレット・ワイズ・ブラウンの傑作「ほくにげちゃうよ」が、なががわちひろさんの訳、長野ヒデ子さんの絵で、「ほくつかまらないもん!」と題して新しく生まれ変わりました。雰囲気はすごく変わりましたが、伝わってくる温かさはそのままです。そしてもう1冊、「かしの木の子もりうた」は、ベストセラーになった「ラブ・ユー・フォーエバー」が、いせひでこさんの美しい絵でリニューアルした絵本です。かけがえのない命・愛おしさに出会った頃の想いがよみがえってきて、思わずグッと胸にきます。



## 今月の本棚・・・「こいのぼりの絵本」

～「ワニぼうのこいのぼり」「げんきにおよげこいのぼり」「ちいさなこいのぼりのぼうけん」「そらとぶこいのぼり」など～



最近、こいのぼりが揚がっているのを見ますか?昔に比べると随分少なくなったような気がします。だからってわけではないと思いますが、「ワニぼうのこいのぼり」は、とっても楽しい〇〇のぼりがいっぱいあがります。こいのぼりのように空を悠々と泳げたら、どんなに気持ちいいでしょうね。でも、「子どもの日」と「こいのぼり」、当たり前のようにセットになっていましたが、なぜ魚が空を泳ぐのか考えたことがありますか?「げんきにおよげこいのぼり」は、こいのぼりの由来がよくわかります。



## ほっとブレイク

イベントホールで雑貨市があった日、4～2歳くらいの2人の姉妹とお母さんがご来店。入られるなり、「わあ～ここ絵本がいっぱい!」とお母さんがまず声をあげられました。ピザやケーキを食べた後、さっそく4才のお姉ちゃんは絵本を手に取り、妹はこぐまちゃんのぬいぐるみをギュッと抱きしめ木の椅子にそれぞれ座りました。でも時々ホールの方からお姉ちゃんの友だちが顔を出したりして、嬉しくなった姉妹がだんだん賑やかになってカフェの中を行ったり来たりするのを、お母さんが一生懸命「騒いではだめよ。」と注意されていました。

そのうちお母さんが妹を連れてトイレに行かれると、一人ぼっちになったお姉ちゃんとはたんに静かになり、また絵本を読み始めました。私がテーブルの上を片付けようと近づくと、お姉ちゃんは慌てて立ち上がって、「今ね、お母さんが妹をトイレに連れて行っているの、私はここで1人で待ってるの。」と話してくれました。

後からお母さんに「お姉ちゃん、すごいですね。」と話すと、「そんなことが言えるんですね。嬉しいです。」ととても喜んでおられました。2人がいなくなったこと、自分が1人でここにいる理由を、お店の人に伝えなきゃと思ったのでしょうか。幼いながら一生懸命話す姿に、胸がキュンとなりました。

